

EVENT NEWS

11 November

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

SE構法 構造見学会

時間 10:00~17:00 完全予約制

場所 東広島市高屋町

長閑な田園風景が広がる東広島市高屋町で構造見学会を開催いたします。1階の床面積は約96m²、2階の床面積は約50m²となっており、下屋のラインが綺麗な広がりのある佇まいです。SE構法は、大きな揺れに対して接合部が破壊されない技術を追求。独自開発のSE金物で柱と梁を接合し、断面欠損の少ない耐震性に優れた構造を実現しています。完成後は隠れてしまう大切な構造部分をご覧いただけるのは、構造見学会だけです。是非ご覧ください。

※1時間毎に1組様限定となっております。ご予約はお早めに。



イベントへのご予約は右記のいずれかにて
お申し込みくださいませ。 担当: 谷口・野坂

□Webから <https://www.ntecj.co.jp> □お電話 082-509-5771
□メール info@ntecj.co.jp

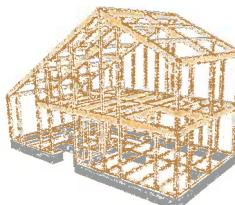
※今後、ダイレクトメールの送付を希望されない方は、右記のURLよりお申し付けください。 <https://www.ntecj.co.jp/contact/>

暮らしの投稿募集中! #エヌテックライフ で楽しい暮らしをシェアしませんか?

インスタグラム #エヌテックライフ で皆様の暮らしの投稿をお待ちしております!定期的に抽選で素敵なプレゼントも!



気になる現場進行をチェック!



◆広島市安佐南区山本Y様邸【SE構法】
11月初旬より着工予定のY様邸新築工事。外観は、5寸勾配でかかるガルバリウム鋼板の屋根、現在検討中のグレー調の塗り壁、玄関ドアはダークトーンが添えられ、全体的に落ち着いた雰囲気がありながらも格好良いファサードとなりそうです。

呉市三条S様邸【SE構法】▶

店舗併用住宅のS様邸新築工事。工事も終盤となり、現場では外構工事・店舗側の仕上工事が進んでいます。試行錯誤を繰り返し、細部まで工夫を凝らしたお施主様の想いが詰まった素敵なお住まいが、いよいよ完成します!



◆東広島市高屋町I様邸【SE構法】
10月中旬に、2日間に渡り無事に棟上げが完了しました。骨組みが完成したことで、建物の輪郭が浮かび、一際目を惹き付ける存在感を放っています。11月7日(日)にはSE構法構造見学会を予定しておりますので、実際にその迫力を是非ご覧ください。

東広島市入野中山台I様邸【SE構法】▶
10月中旬に着工し、現在は基礎工事が完了し、いよいよ11月初旬の上棟に向けて着々と作業が進んで参ります。事務所での打合せでは、住宅内外装の色や仕様は全て決定し、残すところ外構の打合せのみとなり、私共としては少し物寂しい想いです...



株式会社エヌテック

〒733-0007広島市西区大宮2-13-7 TEL:082-509-5771 HP:<https://www.ntecj.co.jp>

日々更新中! ▶ Instagram エヌテックスタッフブログ

COCOCHI_ENE

超快適&ゼロエネ研究所通信 ここちエネ。



広島市安佐南区 N様邸

ゼロエネルギーで、「ここち、ええね」な家づくり。

COCOCHI_ENE
NEWS

冬の乾燥・加湿

日増しに寒くなり乾燥も気になるこの季節。家電量販店などでも加湿器が多く並ぶようになりました。私たちが生活する上で気になる室温や湿度。乾燥対策も大切ですが、同時に結露への注意も必要となります。

冬の湿度をPPD(予測不満足者率)で検証

乾燥の季節は「加湿」がキーワードになっていますが、実際は湿度によって快適・不快はどれくらい違うのでしょうか。冬の室内を想定した条件のもと湿度が変化することでPPD(予測不満足者率)がどう変化するかを計算したデータがあります。

	80%	70%	60%	50%	40%	30%
PPD [%]	5.0	5.2	5.5	6.0	6.7	7.5

計算条件として、気温21°C、放射温度20°C、風速0m/s、着衣量1.3clo、代謝量1metとしています。着衣量1.3cloは長袖Tシャツ+薄手フリース+綿パン+靴下程度です。上表のように、湿度30%から80%までの間でPPDの変化は2.5となっており、相対湿度の影響は大きくないという結果になりました。「1年を通じて、住宅での湿度は30%~70%にするという感じで良い」という研究者のコメントも。ただ、非温熱的影響として、鼻腔の乾燥・ドライアイ・皮膚での乾燥感・静電気ショック・ダニ・カビなどがあるので、住環境や体质によって最適湿度はそれなりそうです。

加湿による結露

冬に加湿することで快適性が向上しますが、一方で、結露リスクを増やすというデメリットもあります。また、室温を高くしている場合は、さらにダニ被害のリスクも増やす可能性があるので注意が必要です。過度な加湿は結露のリスクを増やすし、エネルギー消費量も増加しますので、過乾燥による問題や不安を解消できるような加湿のあり方が理想となります。加湿器を使わない方法として、◎洗濯物の部屋干し◎室内鉢植えなどがあります。洗濯物の部屋干しは、計算してみると、一定の効果が期待できることが分かります。計算条件は、洗濯物の量:3.0kg(2人分)、暖房時に部屋干したときの、水分量1kgあたりの発湿量:52.5g/hとされています。省エネで程よく加湿する際におすすめです。

<Before>

・室内発湿量 : 125g/h、室温 : 22°C、外気の絶対湿度 : 3g/m³、換気量 : 35m³/h
室内絶対湿度 = 125/35 + 3 = 6.57g/m³

<After>

・室内発湿量 : 125g/h + 52.5g/h = 177.5g/h
室内絶対湿度 = 177.5/35 + 3 = 8g/m³
相対湿度 = 8/19.4 × 100 = 41.2%

! INFORMATION

秋のお住まいメンテナンス

10月中旬から急激に気温が下がり、朝晩の冷え込みも強くなってきました。これまでの暑さをしのぐ日々から一変して、今度は暖かい室内環境をつくりだす季節です。季節の変わり目は人だけではなく、植物や虫にも様々な変化が起こります。

□落ち葉の季節

少しずつ染まっていく木々を見ると「秋が来たな～」としみじみ感じますよね。美しい紅葉が終わりに近づくと、今度は落葉し始めます。朝、玄関から出ると落ち葉がたくさん！という経験はありませんか？落葉の季節はこまめな外掃除が必要になります。少し手間のかかる作業ではありますが、枝の葉がなくなることで、日射が室内へ届くようになります。冬に室温を上げる方法のひとつとしてエヌテックでは落葉樹の選択をおすすめしています。快適な暮らしのポイントです。



□樋のつまりにご注意ください

お客様からのご相談内容の中に「雨樋への落ち葉の詰まり」があります。近くに山や林がある、風が強くて葉っぱがよく飛んでくるなど、お住まいがこのような条件下にある方は、実際に詰まっているかを自分で簡単にチェックできる方法があります。それは「雨の日に軒樋から水が溢れていないか」ということです。縦に伸びている縦樋の上部が詰まっていると、そこから水が流れなくなってしまい、横に伸びている軒樋から溢れていきます。雨の日に軒樋のある屋根から水が垂れていれば、一度メンテナンスにご相談ください。樋の詰まり状況を確認し、今後も継続的に詰まりが起る環境でしたら、樋の詰まり防止策としてネットを設置することも可能です。定期点検で屋根の点検を実施する際には、樋の詰まり確認もしっかりと行っておりますので、現在の樋の状況はメンテナンス担当がご説明いたします。下屋などの低い樋は、2階の窓から詰まりチェックもできますよ。



□秋こそダニアレルギー対策を

寒くなり、仕舞っておいた冬用寝具を引っぱり出すと咳やくしゃみが止まらなくなったことはありませんか？それは、夏の間に寝具に繁殖したダニが原因かもしれません。繁殖時のダニの卵や死くなつたことで死骸となったダニによってアレルギー反応が起こりやすくなるのです。今回は、秋に行うダニアレルギー対策の方法をご紹介します。まずは、寝具に付いたダニの卵や死骸を一掃しましょう！最も手軽な方法は布団クリーナーや掃除機の専用アタッチ



メントで吸い取る方法です。洗濯可能な寝具であれば丸ごと洗濯すると一網打尽できます。また、生きているダニは60℃で死滅すると言わ

れています。布団乾燥機やスチームアイロンなどで熱を加えた後に、掃除機などで吸い取るとより効果的です。寒い時期は暖かい布団で気持ちよく眠りたいですよね。これから本格的に寒くなっていますので、今の時季に寝具のアレルギー対策を行っておくことがおすすめです。また、翌年の使用時に不安なく取り出せるように、冬用寝具のシーズンが終わった後は、同様の対策を行ってから仕舞うと良いですよ。収納時にダニ捕りマットを仕込んでおく方法もあります。ダニは温度20℃～30℃、湿度60%以上で発生しやすくなります。これから乾燥する季節は、室内で加湿を行う方も多いと思いますが、過度な加湿はダニの繁殖にも繋がりますので、お気をつけください。また、同じ条件でカビも発生しやすくなります。湿気が籠りやすい寝室は、日中に充分な換気を行って空気を通すようにしてくださいね。季節ごとの特性を理解することで、1年を通して快適に過ごすことができます。



RECOMMEND



Q : スタッフ飯田のお気に入り家具

FUji FURNITURE

今年の春に新調したダイニング家具。ずっとずっと欲しかったラウンドテーブルを購入しました。1959年創業、徳島にある「FUji FURNITURE(富士ファニチア)」という家具メーカーのものです。高い成型合板技術を持ち、日本で初めて本革張り・総革張りソファを製造した家具メーカーです。家族の人数が多いので、来客時などでも柔軟に対応できるラウンドテーブルを探していました。椅子の納めやすさを考えるとテーブルの脚は出来るだけ中央に寄ったものがよく、尚且つスッキリとしたデザインを希望していましたが、なかなか好みのテーブルに出会えませんでした。今回購入したラウンドテーブルは、私たちの希望を全

て満たしています。テーブルに合わせて椅子も2脚購入。1脚はベット対応ファブリックを選び、猫の爪が掛かりにくいようになっています。どこに座っても隣との距離、おかげまでの距離が同じなので、大変使いやすいです！他にも素敵な家具がたくさんあるので、気になる方はチェックしてみてくださいね。

【FUji FURNITURE(富士ファニチア)】

↓ Novoダイニングテーブル



Q COCOCHI_PHOTO

エヌテックでは日常の使い勝手や生活動線などに拘ったお住まいをお客様にご提案しています。心地よい空間づくりのポイントを実例写真と併せてご紹介致します。ぜひ家づくりの参考にしてみてください。

最高の「寝室」で質の良い眠りを

1日の1/4～1/3を過ごす寝室。毎日元気に過ごすためにも、1日の疲れをしっかりとリセットしたいですね。質の良い睡眠には、寝具だけではなく寝室の環境を整えることも大切です。



↑隣接した書斎との間に設けた組子建具が目を惹く空間。板貼りの切妻天井もアクセントになっています。



←勾配天井に採用した杉板が優しく落ちていた雰囲気を醸し出す寝室です。2ヵ所に窓を設けることで風が抜けやすく快適な眠りをサポート。



↑規則的に並んだ窓が特徴的な拘りの寝室。壁の向こう側はクローゼットになっており、その一角には個室の書斎を設えています。就寝時だけでなく、長時間ゆったりと過ごせる空間です。



↑スポットライトで照らされたト拉斯の陰影が、漆喰の天井に映し出される癒しの空間。音もなく風もない次世代冷暖房システム「F-CON」の採用で1年中快適な温湿度を保ちます。



↑梁、間接照明、ヘッドボードなど、それぞれ横に走る伸びやかなラインがまとまりのある空間を演出します。



↑天井のトーンを落として落ちきのある仕上がりに。眺望の良い大きな窓からは夜景や夜空を眺めることができます。

質の良い睡眠は良い寝室から

RECOMMEND



Q : スタッフ大津のおすすめ店

CONNECT(コネクト)

今回、私が紹介するのは、CONNECT(コネクト)というお店で、北欧家具や雑貨を取り扱っています。シンプルで飽きのこない商品が多い中、私が気になった商品は、LEMNOS(レムノス)/Centaur Clock(セントロールクロック)です。ブナの木で作られ、2色(ナチュラルとブラウン)から選べ、数字も針もシンプルな形状でどんな部屋にもあう商品です。もう一つ気になった商品は、unjour(アンジュール) matin カップです。イイホシユミコさんという方が製作されている商品で、優しい色合いとシンプルな形状が特徴的です。画像でしか拝見していませんが、料理

がおいしく見えかつインテリアとしても映える素敵な商品だなと思いました。どちらもCONNECT(コネクト)の通販サイトから購入できますが、どちらも公式のオンラインショップがありますので、CONNECT(コネクト)だけでなくチェックしたいと思います。

- 【CONNECT】オンラインショップ <https://www.connect-d.com>
- Centaur Clock:オンラインショップ価格13,200円(税込)
- unjour matin カップ:オンラインショップ価格:3,520円(税込)



※写真はインターネットより